

松山大の学生らが作った遍路マップ



## 遍路道 ポップなマップ

松山大生ら  
7作目製作 名所紹介英訳も

NPO法人・松山大

学学生地域創造研究所  
Muse (ミュージズ)

はこのほど、西予市宇和町から久万高原町に至る遍路道の名所や言い伝えなどをポップなイラストで紹介する「遍路マップ」を製作

した。

マップは7作目。A

3判で、表に日本語版、裏に英訳版を印刷して

いる。松山大の学生や卒業生ら10人が現地調査し、英訳。イラストは卒業生が描いた。

内子町の寺に伝わる

一遍上人ゆかりのタヌキ伝説や、大洲市内にあり古代人が信仰したとされる石の塔「高山メンヒル」(高さ約4.7m)などを紹介。世界の凧(たこ)約400点を展示する五十崎凧博物館などの観光施設も盛り込んだ。

5千枚作り、西予、大洲両市役所と内子町役場、四国霊場第43番

札所の明石寺(西予市宇和町明石)に置き、無料配布している。

調査した松山大4回生で同法人事務局長の平田乃莉子さん(21)は「実家は犬洲だが、知っていても行ったことのない所が多かった。皆さんに伝える前に自分で勉強でき良かった」と話した。

(長谷川悠介)